



**福岡市北崎校区を対象とした九州大学工学部講義
「プロジェクトまちづくり」最終発表会-地域を元気にするバスのあり方を考える！-**

九州大学工学部地球環境工学科建設都市工学コースでは、学部3年生を対象に、大学の座学だけでは学ぶことのできない「まちづくり」の一部を実体験することを目的に、伊都キャンパスの近郊の地域を対象とし、「プロジェクトまちづくり」を実施しています。

平成28年度後期は、伊都キャンパス近郊の福岡市西区北崎校区を対象に地域を元気にするバスのあり方をテーマとし、利用者減少により路線の存続が危ぶまれる昭和バス西の浦線のあり方について、調査や議論を行ってきました。

この度、北崎でまちづくりに取り組む「北崎を考える会」、「北崎の未来をつくる会」のみなさまに協力いただき、平成29年1月30日(月)19時より、北崎公民館において、地域の方々へ本講義の発表会を行います。

この発表会では、学生の提案を発表し、北崎校区や周辺校区の方、九州大学、行政のみなさんとの意見交換を行い、今後の北崎校区の地域の活性化について議論を展開していきます。

■実施概要

日時：平成29年1月30日(月) 19:00~21:00

場所：北崎地区公民館講堂(福岡市西区宮浦1978-1)

内容：19:00 学生代表挨拶

19:05 各チームの発表(発表：20分、質疑応答・議論：10分)

1班 九大経由二見ヶ浦線

2班 デマンドタクシーの部分的導入

3班 福岡市海っ子山っ子スクール制度の活用

4班 観光地を活かすバス利用

21:00 学生代表挨拶

参加費：無料(事前申込不要)

定員：無し

■「プロジェクトまちづくり」のねらい

九州大学工学部地球環境工学科建設都市工学コース3年生を対象とした講義「プロジェクトまちづくり」は、平成28年度前期より新たに開講した講義です。本講義では、1学年80名の学生が前期後期40名ずつに分かれ、地域の抱える課題と向き合い、ヒアリング調査、事例調査などを実施し、地域の将来に寄与する具体的なアイデアをグループで議論し、検討を行います。最終的には、北崎の地域の方々に各グループのアイデアを提案し意見交換を行うことで、大学の座学だけでは学ぶことのできない「まちづくり」の一部を実体験することが本講義の目的です。また、本講義を通して北崎のまちづくりの取り組みについて、地域内外で関心の輪が広がることを期待しています。

■対象地：北崎校区について

対象地である福岡市北崎校区は、人口の増加する福岡市において高齢化率が35%を越えており、日本の多くの地方都市と同様の人口減少と少子高齢化に直面する地域です。今期の講義で取り上げたテーマである公共バス路線の廃止問題も人口減少が要因となっています。現在、北崎校区では、北崎を考える会、北崎の未来をつくる会といったまちづくりに取り組む団体があり、バスのイベント利用の促進、北崎で生産される農産物の直売所づくりなど、まちを活性化するための取組を行っています。

参考URL：九州大学景観研究室ブログ <http://project237.exblog.jp/i55/>

【お問い合わせ】

九州大学 景観研究室 特任助教 榎本

電話：092-802-3436 FAX:092-802-3435

Mail: midori@doc.kyushu-u.ac.jp

■担当教員

工学研究院	環境社会部門	准教授	樋口明彦（景観研究室）
工学研究院	環境社会部門	准教授	大枝良直（交通システム工学研究室）
工学研究院	環境社会部門	助教	松永千晶（都市工学研究室）
工学研究院	環境社会部門	助教	加知範康（国土政策・防災研究室）
工学研究院	環境社会部門	特任助教	（景観研究室）



西の浦線を利用した現地見学（北崎保育園前）



北崎校区でまちづくりの取り組みを精力的に行っている校区内にある福寿寺（福岡市西区小田）の副住職の平兮さんから、北崎校区の現状について現地の紹介、講義を受ける様子



現地見学の後、北崎の西岡公民館をお借りして、日本の地方都市でのバス交通の諸課題について教員から講義を受ける様子



グループ内での議論の様子



学内でのグループ毎の中間発表検討会の様子

地域を元気にするための バスのあり方を考える！

～福岡市西区北崎校区を通るバス路線の見直し～

福岡市西区北崎校区は、高齢化率が35%を越え、少子高齢化と人口減少が問題となっている地域です。この校区は糸島半島の北東部に位置しており鉄道沿線からも距離があるため、公共交通としてのバスの存在が非常に重要です。しかし、通勤通学者の減少、自家用車の利用の増加などにより、バス路線の維持が危ぶまれています。

九州大学工学部地球環境工学科建設都市工学コース3年生43名は、本講義を通して、北崎のように少子高齢化が進む地域における望ましいバスのあり方とその実現に向けた方策について、ヒアリング調査、事例調査などを実施し、地域の将来に寄与する具体的なアイデアを議論してきました。車を運転できない高齢者や子供が使いやすいバス路線、観光客に利用してもらえるようなバスのあり方、九大を經由する路線など、バスに関するアイデアを地域の皆さんに向けて発表します。北崎校区の皆さん、周辺校区の皆さん、本テーマやまちづくりに興味のある方は、ぜひ足をお運び下さい。

日時

2017年1月30日(月)
19:00 - 21:00

場所

北崎公民館(参加無料・申込不要)
(〒819-0201 福岡県福岡市西区宮浦1978-1)

